



ロータス・ブリスストーン (ロータス・ヒルスタス'ブリスストーン')

常緑・半落葉／多年草／地被類等／草本植物
／外来種・園芸品種



科名 マメ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

初夏に小さな白い花をたくさんつける。綿毛に被われたシルバーグリーンの葉と、淡いクリーム色を帯びる新葉のコントラストが美しい。寒さや潮風に強く、広がるように生育するのでグラウンドカバーや寄せ植え、花壇の縁取りにも配植できる。地中海沿岸原産の多年草。



緑葉



花



花



寄せ植え例

Memo

マメ科植物の根は根粒菌と共生し、栄養源である「窒素分」が供給されるため、痩せ地でも育つ。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸	花期					■							
🍒	果実									■			
🍂	紅葉												
🌱	施肥		■ (不要、あるいは春先に緩効性肥料を少々)										
✂️	剪定		■				■						

好みの環境				
日当たり	陽	○	○	陰
土壌	乾		○	○
寒さ	強	○		弱
暑さ	強		○	弱
潮風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
			○	○			

ポイント

新芽の時期、花の時期、それぞれに変化する色合いを楽しめる低木。日当たりと、水はけのよい場所を好み、過湿を嫌う。よく芽を伸ばすので、株の形が崩れたら丸く刈り込むと再び新芽を伸ばす。

剪定

過湿を嫌うので、花後に切り戻して風通しをよくし、内部まで日が当たるようにする。マメ科植物のため、根粒菌により窒素分は吸収できるが、春秋に緩効性肥料を施すとより鮮やかな葉色になる。

病虫害

病虫害は少ない。